

担当者スポット

日廃振センター業務から感じたことを綴る「担当者のコラム」

情報処理センター 業務推進部 参与 野島 洋一　NOJIMA Yoichi

電子マニフェストに惚れ込んで

産業廃棄物を、他人に委託して処理をするときには、排出事業者は正しく処理が行われているか、確認する義務があります。その手段として、マニフェスト制度が存在し、紙マニフェストと電子マニフェストが使われています。

私が配属されている情報処理センターの業務推進部では、その「電子マニフェスト」の運営に関する事務全般の業務を行っており、私は、加入者サポートを担当しながら電子マニフェストの普及・広報活動として説明会や、操作セミナー等の仕事を全国で行っています。

私自身は、マニフェスト情報の記入漏れを防げる点や事務作業の効率化が図れる点などにおいて、電子マニフェストは、紙マニフェストと比べてメリットを享受できる優れたシステムであると認識しており、惚れ込んでいます。是非、多くの方に電子マニフェストを利用してほしいのですが、まだまだ普及途上です。振興センターでは、普及・広報活動を継続して行ってきておりますが、いまだに「電子マニフェスト」を説明会等で初めて知ったという方が大勢います。さらなる説明会の開催などが必要と痛切に感じます。

「継続は力」

最近、続けることの大切さを実感しています。

私ごとですが、趣味の自転車で長い距離や、峠を走りますが、ペダルを踏み続けなければ、前に進むことができません。止めてしまえば目的地にはたどり着けません。

何事にも通じる「継続は力」を実感しています。

これからも「電子マニフェスト」を普及させるために、広報活動を続けます。

編集後記

新年、明けましておめでとうございます。昨年も各方面の方々から多大なるご支援、ご協力を賜り、機関誌「日廃振センター情報」を計画どおりに発行することができましたことに、あらためて御礼申し上げます。

さて、新春号の本号では、当センターが平素ご指導、ご協力を賜っている環境省、㈶産業廃棄物処理事業振興財団、㈶全国産業廃棄物連合会から、年頭のご挨拶を賜りました。誠にありがとうございました。また、埼玉大学河村先生および㈱日本総合研究所の方々には、1年間に亘り「コラム」および「廃棄物ビジネスの展望と課題」をご執筆いただき、深く感謝申し上げます。

前号でお知らせしましたとおり、昨年11月14日に、日廃振センターの事務所を千代田区麹町に移転いたしました。講習会内容の充実や電子マニフェストの改善など、さらなる向上を目指して精励いたす所存で御座いますので、今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。（濱田）

本誌に関する連絡先：総務部広報室　e-mail:jigyo@jwnet.or.jp

【アンケートへのご協力のお願い】

日廃振センターのホームページでは、本誌のPDFファイルを掲載しています。ウェブアンケートで皆さまからのご意見等をお聞かせください。

URL http://www.jwnet.or.jp/publish/kikansi_desc11_4.shtml

日廃振センター情報（季刊）Vol.11 No.4　発行日：平成24年1月13日　発行人：岡澤和好
発行所：財団法人日本産業廃棄物処理振興センター
〒102-0084 東京都千代田区二番町3番地 麹町スクエア 7階　TEL: 03-5275-7111　FAX: 03-5275-7112　http://www.jwnet.or.jp/
デザイン・印刷　株式会社ウィトンズ